

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	5	水産業の振興	1	栽培漁業と資源管理の推進			
事業名	環境・生態系保全対策事業								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	4	環境・生態系保全対策事業
	細目	1	環境・生態系保全対策事業	細々目	1	環境・生態系保全対策事業	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順		
遠浅でアサリ等の貝類が多く生息する漁場であったが、平成14年頃から二枚貝を好んで捕食するナルトビエイが増殖して、漁獲量が激減した。ナルトビエイ駆除に対して平成17年より補助金を交付している。平成17年～20年 資源回復計画支援事業 平成21年～ 環境・生態系保全対策事業		漁業者を主体とした活動組織のナルトビエイ駆除活動を支援促進することにより、アサリ等貝類資源の回復と安定供給、干潟の機能回復・維持を図る。		市内の活動組織(山陽小野田海域干潟保全の会)が実施する保全活動を支援する。事務費については100%補助である。		
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)	
ナルトビエイ駆除回数			ナルトビエイ駆除匹数			
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)
6回		6回		300匹		284匹
						95%

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	旅費	45,880	45,880	財(源割内合訳)	国庫支出金 ( )		
	需用費	160,000	33,232		県支出金 (100)	200,000	79,112
	補助金及び交付金	700,000	700,000		地方債 ( )		
					その他 ( )		
			一般財源 ( )		700,000	700,000	
合計		905,880	779,112	合計		900,000	779,112
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.75	4,530,750				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	B 有効性が認められる	B 効率性が認められる	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題	改善策
駆除によるあさり資源の回復効果が伺われず、あさり稚貝放流事業との共同化が図れない。	駆除の時期や方法を再考し、効果の出現を図る。あさり等の資源の回復により干潟の機能回復を図る。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	他の機関で生態などの研究が進められており、その成果情報等の取得を続ける。
-----	--------------------------------------

## 平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	2	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)		小項目(基本事業)		
	12	魅力と活力ある産業の振興		5	水産業の振興		1 栽培漁業と資源管理の推進	
事業名	宇部・小野田・山陽地域栽培漁業推進協議会負担金							
予算費目	款	6	農林水産業費		項	3	水産業費	
	細目	1	水産振興費		細々目	1	水産振興費	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続		経常

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
地域において実施する種苗放流事業及び栽培漁業を円滑に推進するために設置された協議会である。		種苗の入手・中間育成・放流を計画実施し、山陽小野田地区の栽培漁業を推進する。同協議会の構成団体として積極的に関わる。		種苗放流の為に中間育成事業等に対する負担金	
活動指標			成果指標		
放流回数			過去3か年のクルマエビ・ガザミの平均漁獲量		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
4回		4回		93	
目標値A(単位)		実績値B(単位)		%	
70t		65.4t		%	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	負担金	2,230,000	1,723,000	財(源割内訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 ( )		
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
					一般財源 (100)	2,230,000	1,723,000
合計		2,230,000	1,723,000	合計		2,230,000	1,723,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.35	2,114,350				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

## 4 ACTION

課題	改善策
自然や人工による海況の変化があり、放流場所や方法等について詳細な検討が必要	放流場所や方法等について、有効性を検討し、改善実施する。

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	数年の気候変化などの影響による漁獲量の増減がある。
-----	---------------------------

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	3	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)		小項目(基本事業)		
	12	魅力と活力ある産業の振興		5	水産業の振興		1 栽培漁業と資源管理の推進	
事業名	アサリ稚貝繁殖保護事業補助金							
予算費目	款	6	農林水産業費		項	3	水産業費	
	細目	1	水産業振興費		細々目	1	水産業振興費	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続	経常	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順			
ナルトビエいの食害等によりアサリが激減し、平成15年からはアサリ漁を自主規制しているため地元漁業者に深刻な打撃を与えている状況であった。		定期的にあさり稚貝を放流することにより、漁業の活性化と水産物の安定供給を図る。		放流稚貝の購入費の2分の1を補助			
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)		
稚貝放流回数			放流稚貝の量				
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)		実績値B(単位)	
1回		0回		1t		0t	
%							

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	補助金及び交付金	570,000	0	財(源割内訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 ( )		
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
					一般財源 ( )	570,000	0
合計		570,000	0	合計		570,000	0

人件費概算	人工数(人役)	人件費(円)
	0	0

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	C あまり目標を達成していない

4 ACTION

課題	改善策
ナルトビエいの駆除効果の発現がない。また、全国的なあさり稚貝の不足もある。そのため、実施ができない状況である	あさりの食害生物のナルトビエイ駆除を推進する。それにより、あさりの生息環境が改善された際には、事業の復活をさせる。

事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	C 事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要

その他	数年間実績がなく成果が出ていないが、あさりの食害生物(ナルトビエイ)が駆除されれば、すぐにでも実施すべき事業である。
-----	--

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	5	水産業の振興	2	水産業の担い手の育成			
事業名	漁業近代化資金利子補給								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	2	水産振興費
	細目	1	水産振興費	細々目	1	水産振興費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
漁船漁具等の施設整備は高額になる。漁業者等に対し、長期かつ低利の施設資金等の融通を円滑にするため、利子補給を行い、もって漁業者等の資本整備の高度化を図り、その経営の近代化に資する。		漁業者の資本整備の高度化及び経営の近代化に必要な資金融資に対し、利子補給を行うことで漁業経営の維持と発展を図る。		漁業者等に資金融資した金融機関に対し利子補給を行う。	
活動指標			成果指標		成果指標の到達度(B/A)
関係団体との情報確認回数			新規申請者数		
目標値(単位)		実績値(単位)		0	
8回		8回		2人	
				0人	
%					

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	利子補給金	54,000	53,169	財源(割内訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 ( )		
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
			一般財源 ( )		54,000	53,169	
合計		54,000	53,169	合計		54,000	53,169
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	604,100				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	B 有効性が認められる	B 効率性が認められる	C あまり目標を達成していない

4 ACTION

課題		改善策	
高齢化や後継者不足など社会的要因や水産資源減少などにより、生産設備の整備近代化が躊躇されている。		県、県漁協などの関係機関との連携のもと、新規就労者情報を収集に努める。また、新エネルギー活用 of 生産設備の情報を収集・提供をする。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
B	事業の実施方法やコスト等について改善する検討が必要	A	計画どおり事業を進めることが適当
その他	気候変動の影響などによる魚種の減少が著しい。		

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	2	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)		小項目(基本事業)		
	12	魅力と活力ある産業の振興		5	水産業の振興		2 水産業の担い手の育成	
事業名	合併漁協漁家経営安定資金利子補給補助金							
予算費目	款	6	農林水産業費		項	3	水産業振興費	
	細目	1	水産振興費		細々目	1	水産業振興費	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続		経常

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
漁協合併時の増資等の負担が漁家経営に支障が生じた組合員に対する救済措置		安定した漁業経営の維持		漁協合併時の増資等の負担が漁家経営に支障が生じた組合員に対し、増資利用した金融機関に利子補給を行った。(23年度終了)	
活動指標			成果指標		
制度利用支店数			制度利用支店数		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
3支店		3支店		100	
				%	

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	利子補給金	8,000	6,735	財(源割内訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 (50)	4,000	3,367
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
					一般財源 (50)	4,000	3,368
合計		8,000	6,735	合計		8,000	6,735

人件費概算	人工数(人役)	人件費(円)
	0.1	604,100

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

課題	改善策

事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	C	事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要

その他	漁協合併時の救済措置であるため新規は発生しない。平成23年度終了事業である。
-----	--

平成23年度 事務事業評価シート				課名	農林水産課	水産係	No	1	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)		
	12	魅力と活力ある産業の振興		5	水産業の振興		3	水産業の生産基盤の整備	
事業名	小野田地区地域水産物供給基盤整備事業								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	3	漁港建設費
	細目	1	漁港改修費	細々目	1	刈屋漁港改修事業	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )				予算種別	継続	臨時	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
大型化した漁船が出入港に支障をきたしているため、防波堤や泊地・浮棧橋及び不足用地の整備を行う。	旧漁港と新港の一体的利用により、効率的な操業を可能とし漁家経営の安定を図る。	漁港漁場整備長期計画に基づき事業を行う。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
漁港施設の整備数		事業の進捗率(%)		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
8施設	7施設	95%	95%	

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	旅費	47,600	47,600	財(源割内合訳)	国庫支出金 ( )		
	需用費	370,400	270,884		県支出金 (80)	53,347,560	53,347,560
	使用料	280,000	277,200		地方債 ( )		
	委託料	9,862,850	9,362,850		その他 ( )		
	工事請負費	98,236,650	57,321,600		一般財源 ( )	13,932,574	13,932,574
合計	108,797,500	67,280,134	合計	67,280,134	67,280,134		
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.85	5,134,850				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

## 4 ACTION

課題	改善策
施設整備について、漁業情勢の急激な変化に対応できない。	計画変更を行い早期完成に近づくことができた。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	施設整備後の変位があり、精査を必要とする

平成23年度 事務事業評価シート				課名	農林水産課	水産係	No	2	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)		
	12	魅力と活力ある産業の振興		5	水産業の振興		3	水産業の生産基盤の整備	
事業名	山陽地区地域水産物供給基盤整備事業								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	3	漁港建設費
	細目	1	漁港改修事業費	細々目	3	殖生漁港改修事業費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )				予算種別	継続	臨時	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
干満時の水深不足により漁業作業環境は良好とはいえないため、泊地や航路の浚渫、外郭施設の整備を行う。		出漁回数の増加と漁業者の作業環境の向上を図る。		漁港漁場整備長期計画に基づき事業を行う。	
活動指標			成果指標		
漁港施設の整備数			事業の進捗率(%)		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
5施設		0施設		100%	
目標値A(単位)		実績値B(単位)			
45%		45%			

## 2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	需用費	34,000	34,000	財(源割内合訳)	国庫支出金 ( )		
	役務費	240,000	240,000		県支出金 (80)	31,972,000	0
	使用料及び借上料	278,000	277,200		地方債 ( )		
	工事請負費	39,965,000	0		その他 ( )		
					一般財源 ( )	551,200	551,200
合計		40,517,000	551,200	合計		32,523,200	551,200
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0	0				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	B 有効性が認められる	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

## 4 ACTION

課題		改善策	
事業の長期化により、計画が組合員数など漁業情勢の急激な変化に対応できない。		漁業情勢にあった計画変更等の見直しを検討する。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A 計画どおり事業を進めることが適当		A 計画どおり事業を進めることが適当	
その他	工事が繰越となる		

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	5	水産業の振興	4	水産業の交流の場づくり			
事業名	山陽小野田地区魚食普及推進協議会負担金								
予算費目	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	2	水産業振興費
	細目	1	水産振興費	細々目	1	水産振興費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )				予算種別	継続		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)	事業の内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手順		
生活様式の変化や食の多様化により、水産物が食卓に並ぶ機会が減少している。	安心安全な県内産水産物を小中学生の学校給食に利用し、水産物の消費拡大と普及推進を図る。	地区の魚食普及推進協議会の上部団体である山口県消費拡大運動推進協議会への負担金の一部を負担する。これにより、学校給食の食材費の一部県協議会が補助する。		
活動指標		成果指標		成果指標の到達度(B/A)
栄養士との打ち合わせ回数		この事業を利用した学校数		
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100 %
2回	2回	18校	18校	

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	負担金	23,000	22,500	財源(割内合訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 ( )		
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
			一般財源 (100)		23,000	22,500	
合計		23,000	22,500	合計		23,000	22,500
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.1	604,100				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題	改善策
市内小中学校一斉に同じ食材の提供となれば、冷凍加工品や乾物等食材の種類が限られてくる。	校区別や小・中学校別など市内一斉の実施方法以外について話し合い、いろいろな水産物を児童・生徒に提供できるようにする。
事業の方向性(一次評価)	事業の方向性(二次評価)
A 計画どおり事業を進めることが適当	A 計画どおり事業を進めることが適当
その他	

平成23年度 事務事業評価シート

課名		農林水産課		水産係		No	1		
施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)				
	12	魅力と活力ある産業の振興	5	水産業の振興	5	内水面漁業の振興			
事業名	内水面繁殖保護事業補助金								
予算費目	款	6	農林水産課	項	3	水産業費	目	2	水産振興費
	細目	1	水産業振興費	細々目	1	水産業振興費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )			予算種別	継続	経常		

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
家庭排水流入量の増加、ブラックバス等外来有害魚による被害拡大の問題解決について、環境保全や資源回復を目指す		定期的な稚魚の放流を行うことで、厚狭川の水産資源の安定を図るとともに、内水面漁業の生産力の維持を図る。		鮎・うなぎ・モズクガニの放流用種苗購入費の一部を予算内で補助	
活動指標			成果指標		
放流回数			放流量(Kg)		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
4回		4回		98%	
目標値A(単位)		実績値B(単位)			
480Kg		470Kg			

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	負担金	216,000	216,000	財(源割内訳)	国庫支出金 ( )		
					県支出金 ( )		
					地方債 ( )		
					その他 ( )		
			一般財源 ( )		216,000	216,000	
合計		216,000	216,000	合計		216,000	216,000
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.2	1,208,200				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題		改善策	
『水辺の教室』開催による自然との触れ合いは成果を上げているが、厚狭川の水産資源を育む意識はまだ高くない。		小学生等とともに鮎などの種苗放流を行い、自分たちが放流した魚の成長を通じて、自然を育む意識の向上を図る。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A 計画どおり事業を進めることが適当		A 計画どおり事業を進めることが適当	
その他			